

## 29年度決算の概要をお知らせします

29年度決算について、その概要をお知らせします。

29年度の一般会計決算額は、歳入額が408億9,690万6,304円、歳出額が400億6,564万1,756円となりました。

また、一般会計と国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業の4つの特別会計を合計した歳入額は696億6,611万2,118円、歳出額は683億193万2,034円となりました。

詳しくは財政課☎470・7706へ。

一般会計の歳入は、地方税および税連動交付金、ごみ有料化による手数料の増加などにより、歳入総額が前年度に比べて2.4%の増加となりました。

歳出は、認可保育所や小規模保育所の開設に伴い保育運営費などが増加したほか、新児童館建設事業や第五小学校校舎棟増築事業により、歳出総額が前年度に比べて2.3%の増加となりました。

今後は、少子高齢化の影響で、個人住民税の歳入は減少することが予想される一方で、社会保障関連費など、歳出のさらなる増加が見込まれます。このため、市では、行財政改革を継続して進めることで、より一層の歳入確保と歳出抑制に努め、安定した財政運営の構築に向けて取り組んでいきます。

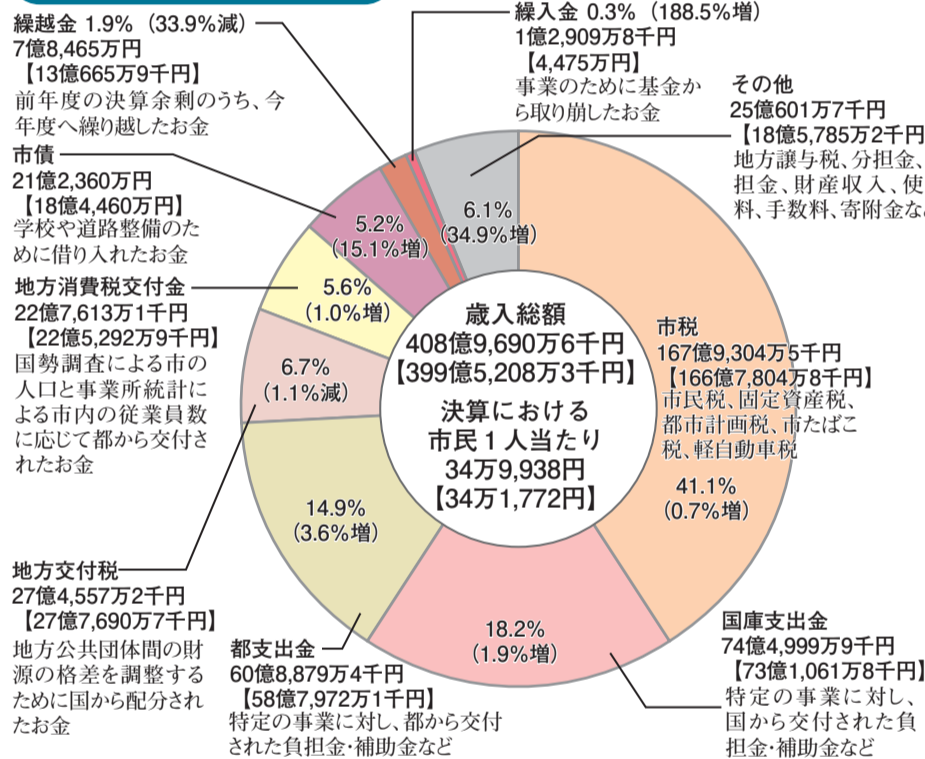
29年度決算を踏まえた「東久留米市の財政分析」は市政情報コーナー(市役所1階)、市ホームページでご覧いただけます。

※グラフや表の各計数は表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります。

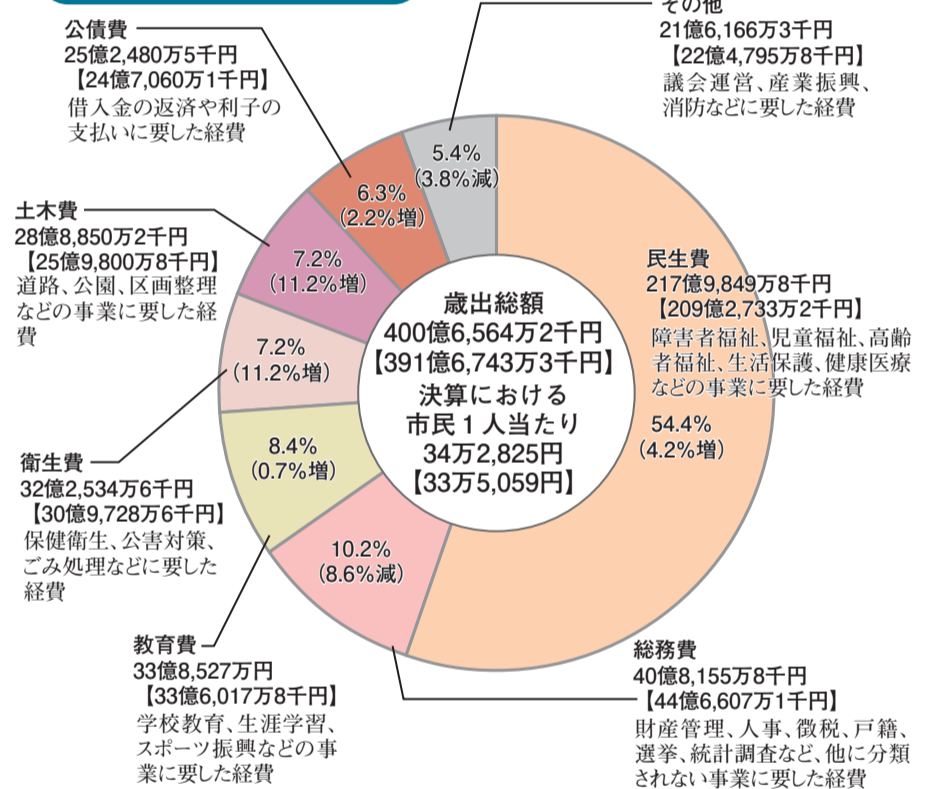
### 一般会計

一般会計は、市民の皆さんに納めていただく市税を中心に、地方交付税や国・都支出金、市債などを財源として、福祉、道路などのインフラや公共施設の整備、教育、保健衛生など、市民生活を支える基本的経費が計上されています。

#### 歳入



#### 歳出



※各円グラフの【】内は前年度決算額、( )内は決算額の前年度比増減率です。

今年1年間「広報ひがしくるめ」を「愛読いただき、ありがとうございます。」次号は31年1月7日に発行します。

29年度決算の概要は、2面に続きます。

#### 市税収入の状況

税目	決算額	市民1人当たり
個人市民税	74億8,205万円	6万4,021円
法人市民税	6億5,862万円	5,636円
固定資産税	66億8,053万円	5万7,163円
都市計画税	13億743万円	1万1,187円
市たばこ税	5億6,446万円	4,830円
軽自動車税	9,996万円	855円
合計	167億9,305万円	14万3,691円
(参考: 28年度決算額)	166億7,805万円	14万2,673円

※30年3月31日現在の人口: 11万6,869人。

#### 目的別支出の状況(主な内訳)

目的	決算額	市民1人当たり
<b>総務(総務費)</b>		
一般管理	10億6,968万円	9,153円
財産管理	3億7,031万円	3,169円
行政管理	4億3,442万円	3,717円
コミュニティ振興	2億2,165万円	1,897円
徴税	4億8,048万円	4,111円
<b>福祉(民生費)</b>		
高齢者	29億4,288万円	2万5,181円
障害者	36億5,573万円	3万1,281円
子育て	93億9,059万円	8万3,351円
生活扶助	39億4,514万円	3万3,757円
<b>環境・ごみ処理(衛生費)</b>		
保健衛生	10億6,388万円	9,103円
公害対策	8,786万円	752円
清掃	20億7,361万円	1万7,743円
<b>産業振興(農林業費・商工費)</b>		
農業	7,269万円	622円
商工	2億4,762万円	2,119円
<b>生活基盤(土木費)</b>		
道路	15億3,857万円	1万3,165円
河川	3,224万円	276円
公園	1億158万円	869円
<b>教育・文化(教育費)</b>		
小学校	16億2,118万円	1万3,872円
中学校	6億2,690万円	5,364円
図書館	3億1,398万円	2,687円
生涯学習センター	9,797万円	838円
社会教育	8,216万円	703円
スポーツ	2億6,023万円	2,227円
<b>防災(消防費)</b>		
消防	15億4,125万円	1万3,188円
<b>借入金返済(公債費)</b>		
市債元金利子償還	25億2,481万円	2万1,604円

#### 性質別支出の状況

性質	平成29年度		平成28年度	
	決算額	市民1人当たり	決算額	市民1人当たり
人件費	53億9,100万円	4万6,129円	53億4,694万円	4万5,741円
扶助費	134億1,626万円	11万4,797円	129億1,561万円	11万4,487円
公債費	25億2,193万円	2万1,579円	24億6,772万円	2万1,110円
物件費	68億1,042万円	5万8,274円	66億5,239万円	5万6,908円
維持補修費	1億5,612万円	1,336円	1億6,370万円	1,400円
補助費等	41億1,167万円	3万5,182円	40億401万円	3万4,252円
積立金	5億16万円	4,280円	9億9,746万円	8,533円
投資及び出資金・貸付金	5,448万円	466円	5,445万円	466円
繰出金	47億385万円	4万249円	46億1,592万円	3万9,487円
前年度繰上充用金	0円	0円	0円	0円
投資的経費	23億9,628万円	2万504円	19億4,852万円	1万6,669円

※性質別の金額は、「一般会計」と「公営事業会計以外の特別会計」の数値を組み替えて作成した決算統計(地方自治体の決算についての統計)上の数値です。

《今号の主な内容》  
 ・中央児童館 指定管理者導入と開館時間延長のお知らせ  
 ・ごみ集積所跡地の売却について  
 ・関東の富士見自京 東久留米のダイヤモンド富士  
 ・年末年始特集「ごみの収集と医療・保健」  
 2面  
 3面  
 5面  
 8面